

南アルプス市自治会 加入促進ハンドブック

～ ダイジェスト版 ～

令和5年3月発行



1 自治会とは…

- ★市民が地域を考え、互いに支え合い、住み良い地域社会を作る組織です。
↳ 自助、共助、公助の組み合わせで成り立っています。

「共助の重要性」

- 住民相互の親睦（顔が見える、知っている関係）
地域の行事に積極的に参加して、交流します
- 高齢者の見守り、子供たちの安全を守る
災害時にはみんなで助け合います
- 行政と連携して地域の課題解決
行政と力を合わせて住み良い環境をつくります

安全安心で
住み良い地域

そのためには…

自治会の「^{ちから}力」を蓄えておく必要があります。

「地域に住む人全てが自治会に加入して活動に参加することが大前提！」
※地域の問題（課題）を改善するためには、自治会に加入していただくこと。

どうすれば…

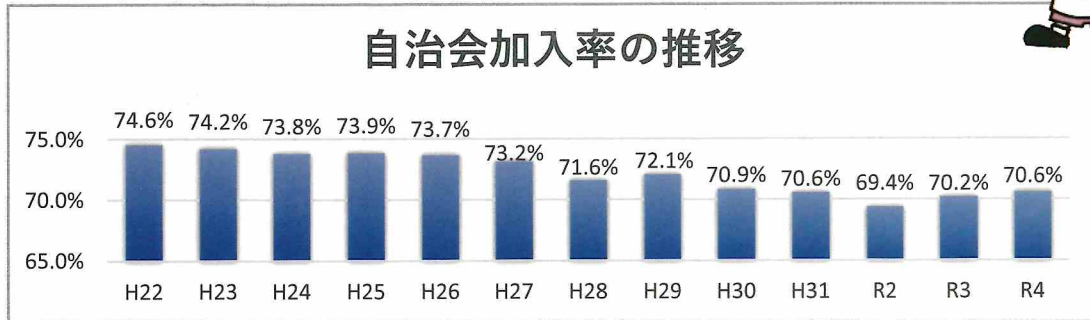
日頃の未加入世帯への加入促進活動が重要です！



2 自治会加入率の低下



自治会加入率の推移



- 直近では改善傾向が見られるものの…、市全体の加入率は約70%にまで低下しています

長期的な低下傾向の原因は…

- ・ライフスタイルの変化
 - ・個人の生活重視
 - ・加入の必要性の低下
- ➔ **価値観の変化!**

加入率低下の影響は…

- ・住民相互の連帯感が薄くなり、災害時に協力し合ったり、地域の課題を解決することが困難になります。
- ・特に若い世代の加入率の低下は、将来、自治会を運営していくうえで人材不足となり、自治会運営に支障をきたします。
- ・ごみ収集場所や地域の清掃活動や、防犯・防災活動などの負担が増大し不公平感が高まります。



住み良い地域づくりには
加入率の向上が必要!



自治会加入メリットを説明しましょう

1 予測される災害時の助け合い ⇒ 共助の重要性

- ◆いつ起きてもおかしくない、「地震」、「大雨」などの「災害」への対応
⇒自主防災会の活動 … 地域全体で力を合わせて取り組みます
※お互いの顔が見えることで、安否確認・災害援助などがしやすくなります。

2 環境美化はみんなで協力・分担！

- ◆ごみ集積所の管理、資源ごみの収集、地域の清掃活動など大変なことほどみんなで協力したり、役割を分担したりして行いましょう。

3 親睦活動で「つながり」を持ちましょう

- ◆地域のお祭りや、育成会（子供クラブ）のお祭りやラジオ体操などを通じて交流し、親睦を深めましょう。

4 みんなで「安全・安心」な地域をつくりましょう

- ◆防犯灯、カーブミラーの設置や修繕等の管理は行政と連携して実施します。
気が付いたことがあったら、自治会長に連絡しましょう。
- ◆日頃から「声かけ」を心がけ、子供からお年寄りまで、地域全体で守りましょう。
隣り近所の自治会や団体との連携も有効です。



自治会加入の手法を自治会役員全員で確認しましょう

1 日常活動が重要です

- ① 日頃から地域の住民情報を収集しておきましょう
◆開発による転入、転居による転入の情報は
自治会員 ⇒ 各組長 ⇒ 自治会役員
- ② 加入案内、加入の手法を学習・確認し、活用資料を準備しましょう
◆「南アルプス市自治会加入促進ハンドブック」やパンフレットを使用
- ③ 新規「組」発足、隣接「組」への加入方法の確認
◆訪問人数・訪問時期・訪問時間に注意しましょう
※自治会全体で歓迎するムードづくりを心がけましょう
- ④ 各種ケースに対応しましょう（アパートやマンション居住者、外国人への対応）
※同じ地域で生活する住民です『共に活動してもらいましょう』

2 加入促進の牽引者は「みなさん」です

- ① 自治会役員（会長、副会長、役員）……………加入案内のリーダーです
- ② 各組長（地域情報の提供、組への加入促進）…自治会役員と連携します
- ③ 自治会員（近隣情報の提供、加入案内）……………地域情報の発信は積極的にして下さい
※地域全体で加入促進活動を行いましょう

3 自治会加入後のフォローを忘れずに

- ① 新規加入者の脱会防止のため、環境づくりを心がけましょう
- ② 各種団体役員の配置、会議などの配慮、見直しも検討しましょう
- ③ 各種行事への参加には強制することなく柔軟に対応しましょう（欠席もOKなど）

4 その他の課題への対応

- ① 自治会役員の研修会の定型化……………新役員発足時には実施します
- ② 各種資料の共有化と閲覧方法の紹介…インターネットの活用も積極的に
- ③ その他地域情報の確認と共有化……………各支所や市民活動支援課と連携していきます

南アルプス市自治会連合会
南アルプス市

